

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年5月23日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				20週 5月13日～5月19日	判断基準(定点当たり)	
	17週 4月22日～4月28日	18週 4月29日～5月5日	19週 5月6日～5月12日	20週 5月13日～5月19日		警戒レベル 開始基準値	注意レベル 収束基準値
インフルエンザ#	0.67 2	1.00 3	0.67 2	2.00 6	30	10	10
新型コロナウイルス感染症#	2.00 6	2.00 6	5.33 16	5.67 17	-	-	-
RSウイルス感染症	1.00 2	-	-	0	-	-	-
咽頭結膜熱	0	0	0	0	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0.50 1	2.00 4	0	8	4	-
感染性胃腸炎	0	0	0	0	20	12	-
水痘	0	0	0	0	2	1	1
手足口病	0	0	0	0	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	0	0	0	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	6	2	-
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	6	2	3
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	1	0.1	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	-	-	-	-	-	-	-
川崎病	0.50 1	0	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数：#は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間に於ける支所対応状況)

◎:複数対応中、○:対応施設あり、一:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	◎	一	一
備考	感染性胃腸炎		

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【定点把握対象疾患】

- ・ インフルエンザは前週より増加しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症は前週より微増しました。

【集団発生情報】

保育所において感染性胃腸炎の集団発生がありました。感染対策を徹底しましょう。

【感染症コラム～RSウイルス感染症～】

- ・ RSウイルスを病原体とする、乳幼児に多く認められる急性呼吸器感染症で、生後1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の人がRSウイルスに感染するといわれています。
- ・ 初感染の場合、発熱、鼻汁などの上気道症状が出現し、うち約20～30%で気管支炎や肺炎などの下気道症状が出現します。
- ・ 主な感染経路は、患者の咳やくしゃみなどによる飛沫感染と、ウイルスの付着した手指や物品等を介した接触感染です。
- ・ 飛沫感染対策としてのマスク着用や咳エチケット、接触感染対策としての手洗いや手指衛生といった基本的な対策を徹底することが大切です。
- ・ 例年では11月～1月の流行が報告されていますが、2021年や2023年では夏場に流行のピークを迎えていますので、今年も油断せずにこれから感染対策を実施していきましょう。



感染症情報 ←



性感染症検査 ←

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
 ☎0228-22-2117 ☎0228-22-7594
 HP: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwrfz/ktindex.html>